

電磁膜厚計 レプトスコープ 2042
LEPTOSKOP 2042

DIN EN ISO 9001:2000
KARL DEUTSCH



豊富な脱着式プローブが使用できる高性能モデル！ KD社だけの小径マイクロプローブ使用可
データロガー内蔵(最大3850点)RS232出力付き。パソコンへのデータ転送可能。

簡易操作から高精度測定のためのキャリブレーション選択が可能——

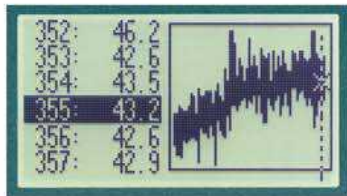
——簡易自動校正、2点間校正、未知の膜厚上でも校正が可能です。

上下限警報設定機能、演算機能:測定点数、最大、最小、平均値、標準偏差、オフセット機能可

NIHON MATECH CORPORATION



測定値と集計平均値等の同時表示可能



データのリスト表示や、グラフ表示も選択可能



豊富なプローブの一部です。

レプトスコープ2042技術仕様

測定範囲: 0~20000 μm (プローブによる)

測定精度: (プローブ・測定範囲による)

- 単極プローブ: 0~100 μm 1%±1 μm, 100 μm以上 1~3%±1 μm
- 2極プローブ: 0~500 μm, 1~3%±10 μm, 500~1000 μm 1~5%±10 μm, 1000~10000 μm 1~5%±100 μm

表示部: 液晶表示 バックライト付き

解像度: 128x64 pixel

有効表示範囲: 48 x 24 mm

表示桁: 4桁 最小分解能0.1 μm

測定原理: 磁性体母材

DIN50981, ISO2178電磁法による

非磁性体母材

DIN50984, ISO2360渦流法による

出力: RS232C プリンター・パソコン

寸法: W81×H121×D32mm, 220g (電池込)

電源: 単3アルカリ電池2本、80時間(標準)

単3充電 電池使用可能

動作/保存温度: 0°C~+45°C

(バッテリーを取り除いた場合:

保存温度: -20°C~+60°C

オプション機能:

演算: 平均値、偏差値、最大・最小、上下限設定

データロガー: 最大9999データ、140バッチ

プローブ別測定範囲 (写真の順: 上から)

標準EP Fe 0° (0~3000 μm) 2442.100

薄物用プローブ (Fe / NFe)

マイクロ 90° (0~500 μm) 2442.340/350

マイクロ 45° (0~500 μm) 2442.320/330

マイクロ 0° (0~500 μm) 2442.300/310

EP Fe 0°S (500~20000 μm) 2442.120

EP Fe 90° (0~4750 μm) 2442.110

厚物用 ZP Fe (500~12500 μm) 2442.200

写真外その他プローブ

EP NFe 0° (0~1000 μm) 2442.130

EP NFe 0°S (0~3750 μm) 2442.140

ご注意: 旧モデルのプローブは使用出来ません。

本体オプション:

標準本体 2042: 2042.001

演算機能追加: 2911.001

上下限警報設定機能、演算機能: 測定点数、最大、最小、平均値、標準偏差、オフセット機能

演算機能+データロガー: 2911.002

アクセサリ:

データ集計ソフト STATWIN: 2904.001

データ転送ソフト EasyExport: 2905.001

PCケーブル(RS232C用): 1657.311

PCケーブル(USB用): 1657.312

プリンター: 純正・SEIKO他

プリンターケーブル: 1657.310

キャリブレーションフォイル:

EP/MIC薄物用6枚セット: 2715.001

ZP厚物用4枚セット: 2715.002

キャリブレーションブロック:

磁性用鋼製 EP/MIC用: 2815.001

磁性用鋼製 ZP用大型: 2815.002

非磁性用AL製 EP/MIC用: 2815.003



コンパクトなケースに収納してお届け致します。

非破壊検査のトータルサプライヤー



日本マテック株式会社
NIHON MATECH CORPORATION

東京本社: 東京都新宿区若葉1-21-17

TEL: (03)3221-7531 FAX: (03)3221-7240 (〒160-0011)

大阪支社: 兵庫県高砂市春日野町4番35号 グランメエル435 1F

TEL: (079)447-1561 FAX: (079)447-1556 (〒676-0814)